LIXIL
TOEX

施主様用

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

快適に使用していただくために

取扱説明書 自然浴生活

門扉用電気錠
(システムキー/タッチキー/CAZAS+(カザスプラス))

もくじ

1.安全のために必ず守ってください ・・・・・・・・・1
2.各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
3.ご使用の前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
4.使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
5.電池交換について ・・・・・・・・・・・・・・・・・20
6.ブザー音と表示について・・・・・・・・・・・・・・・22
7.お手入れについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
8.修理を依頼する前に・・・・・・・・・・・・・・・・・25
9.修理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
10.別売り品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
⚠警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

UA208_201302A

1　安全のために必ず守ってください

⚠警告

●電源ユニットの上に足をかけたり、乗ったりしないでください。落下・感電によるケガの原因になります。

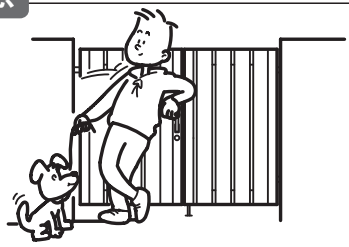
⚠警告

●心臓ペースメーカなどの植込み型医療機器を装着されている方は、ドアのリーダーからの電波が植込み型医療機器の作動に影響を与える恐れがありますので、認証または登録モード中はリーダーの( )マークから22cm以内に植込み型医療機器が近づかないようにしてください。

⚠注意

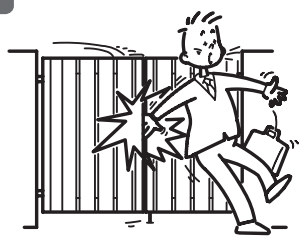
●開閉操作をする前に周囲に人がいないことを確認してください。扉にはさまれたりぶつかったりして、ケガをする恐れがあります。

⚠注意



●門扉に乗ったり、ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。門扉がはずれてケガをする恐れがあります。

⚠注意

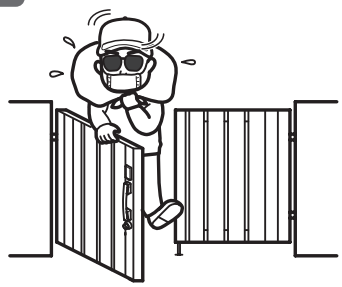


●門扉を開閉するときは、門柱と扉の間や、扉と扉の間に手や足をはさまないように注意してください。特に風の強いときは、急に開閉しますので注意してください。

⚠注意

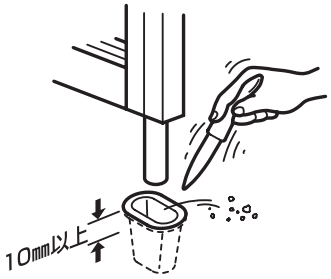
●強風時には必ず施錠し、落し棒をおろしてください。強風で扉が開き、人に当たってケガをする恐れがあります。

⚠注 意



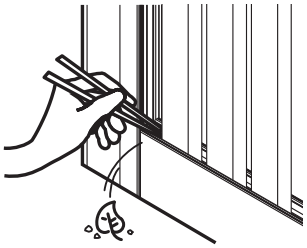
●タッチキーリモコンを門扉の約2.5メートル以内に放置したまま離れないでください。盗難等の発生の原因になります。

⚠注 意



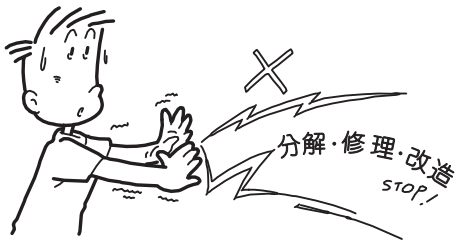
●落し棒付の門扉では、落し棒受けの土砂は掛かりが10mm以下になる前に取除いてください。落し棒のかかりが浅いと強風で扉が動き、人に当たってケガをする恐れがあります。

⚠注 意



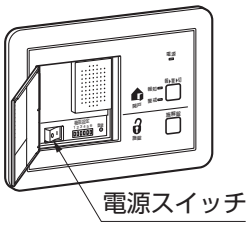
●落ち葉等が溝にたまったときは、ピンセットや割り箸をつかって取除いてください。手で取除くとケガをする恐れがあります。

⚠注 意



●製品の分解や改造は絶対にしないでください。感電によりケガをする恐れがあります。また、本機器は総務省の技術基準に適合しており、改造すると法律により罰せられることがあります。

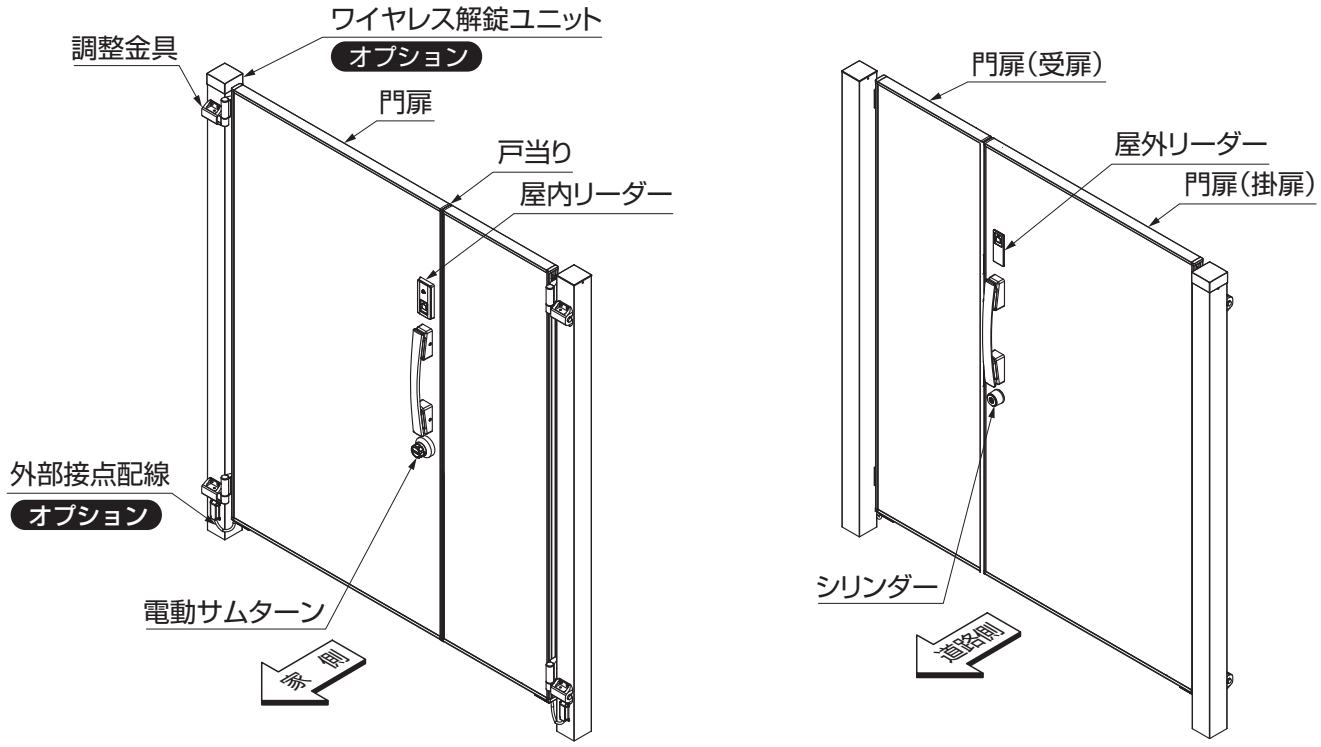
⚠注 意



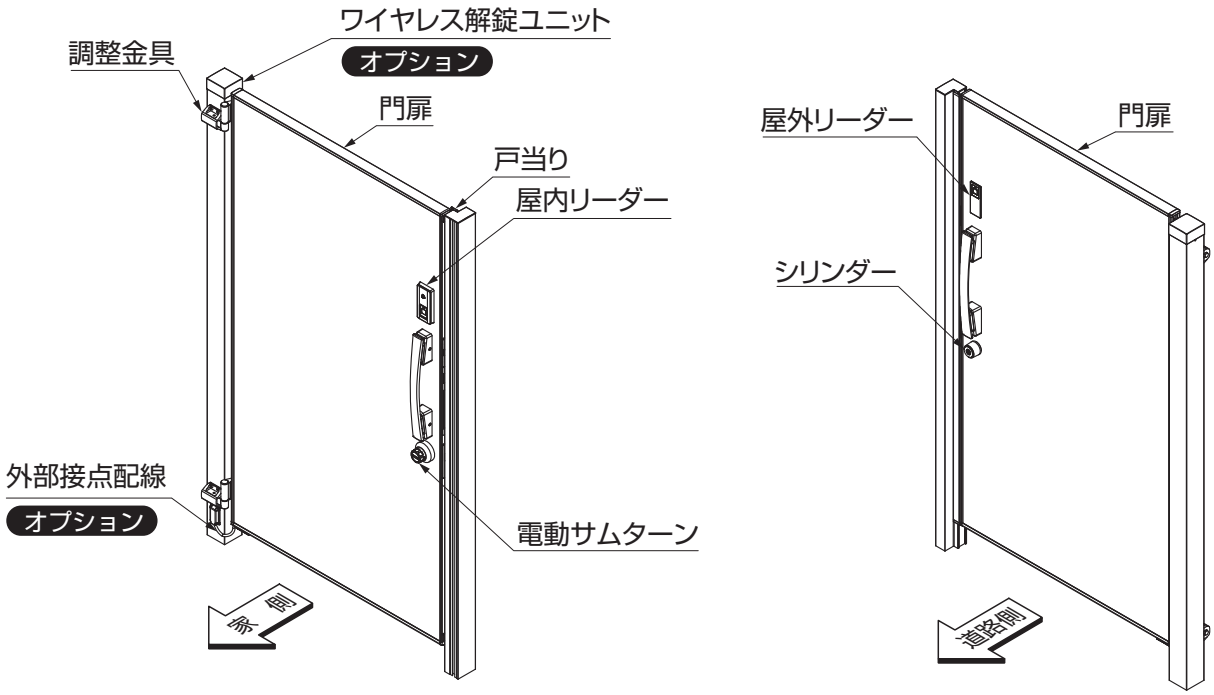
●機器に異常が発生したらブレーカーや電源スイッチを切ってください。発熱、発火の原因になることがあります。
●サムターンの作動途中で停電となった場合は、手動でサムターンを回し完全に施錠、または解錠してください。動作途中で停止すると意図しない状態になっている場合があります。（動作途中でサムターンが停止するとサムターンが固く、回し難くなる場合があります）

2　各部の名称

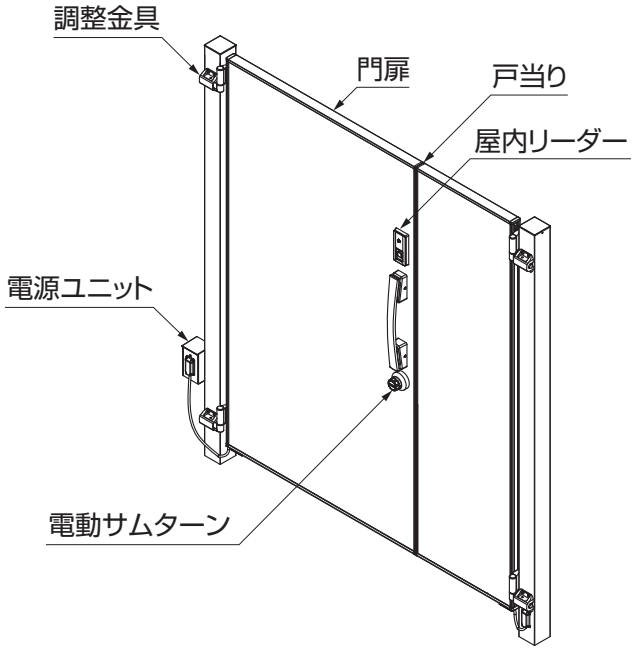
（1）親子仕様　※屋内リーダーはCAZAS+にはありません。



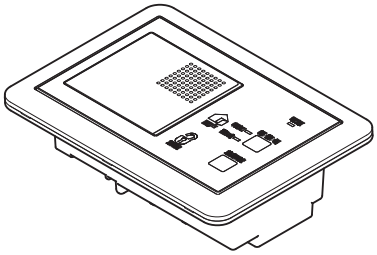
（2）片開き　※屋内リーダーはCAZAS+にはありません。



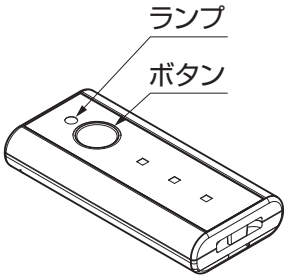
（3）システムキーの場合（家側）



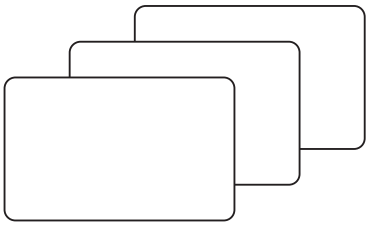
(4)コントローラーユニット（システムキー）

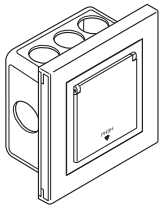


(5)リモコンキー（システムキー / タッチキー）



(6)カードキー(カザスプラス)

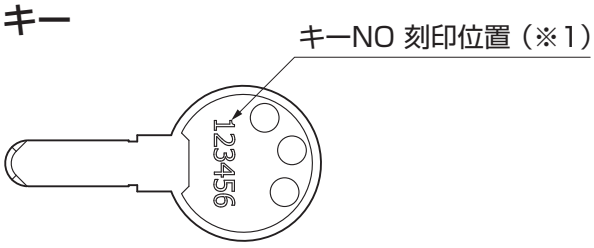


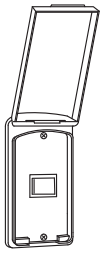


オプション

シークレットキー（テンキー）

(7)キー





オプション

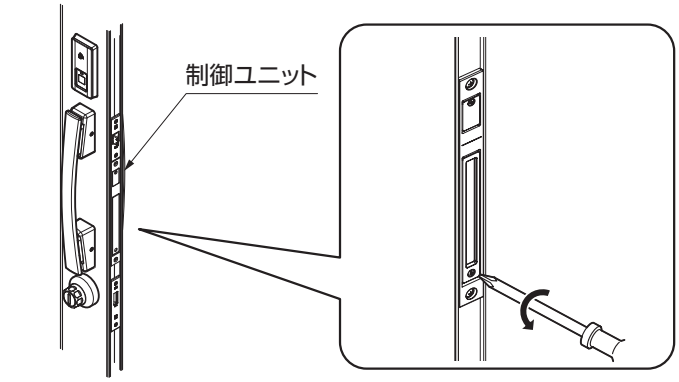
解錠用押しボタンスイッチ

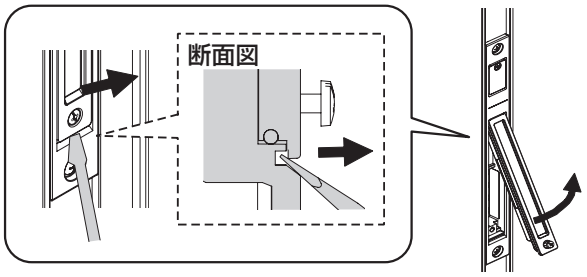
補 足

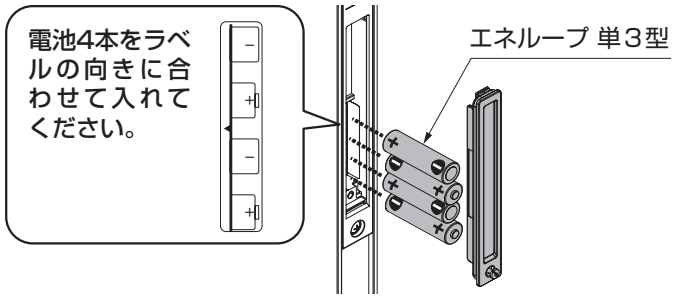
●キーNoを「9　修理」の欄に控えてください。
●キーNoは、キーの作製時に必要です。（※1）

3　ご使用の前に

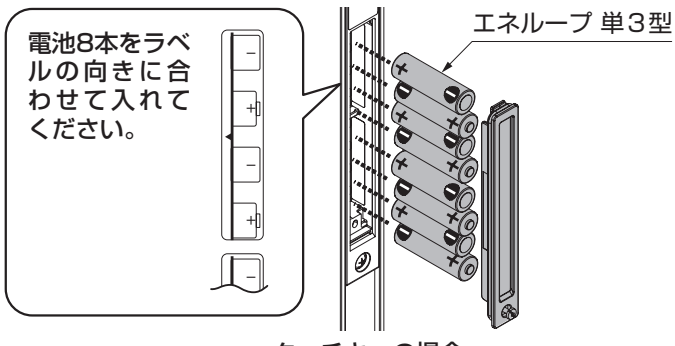
3 - 1　電池の確認および交換方法(タッチキーおよびCAZAS+の場合)



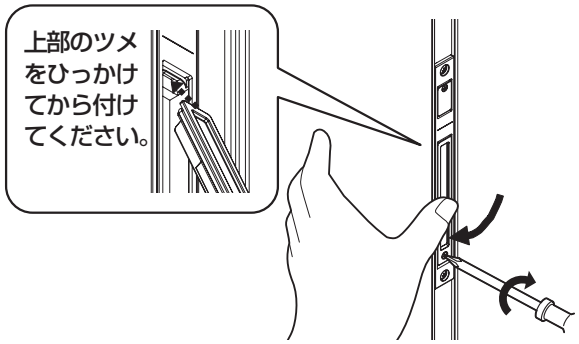




CAZAS+の場合



タッチキーの場合



補足

●電池が入っていない場合には電池の挿入を、電池切れの際には電池の交換を行ってください。

お願い

●電池にはエネループを使用します。(エネループはパナソニックの登録商標です)
●エネループは４本又は８本とも同じ時期に充電したものを使用してください。充電された量が異なる場合に、電池の液漏れや発熱をする恐れがあります。
●電池に水分や汚れ傷がつかないようにしてください。接点部分が腐食し接触不良の原因になることがあります。

①電池フタのネジを緩めます。

ポイント

●手回しドライバーをご使用ください。約10 回転回します。

②電池フタを外します。

ポイント

●フタが固い場合は、図のようにマイナスドライバー等で外してください。

③電池を入れます。

④電池フタを閉め、ネジを締めます。

ポイント

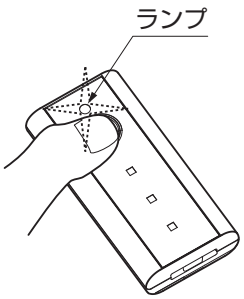
●ネジはフタを押えながら締めてください。
●電池フタを閉めた後、ブザー音(ピ音)が鳴る場合は、P.22「6-1 門扉のブザー音と表示について」を参考に確認してください。

3-2 リモコンキーの登録方法(システムキーおよびタッチキーの場合)

補 足

●リモコンの追加登録も同様の手順で行います。

(1) リモコンキーの電源操作方法



電源 ON

ランプが緑色に点灯(1秒間)

☼ ——→

電源が OFF → ON になりました。

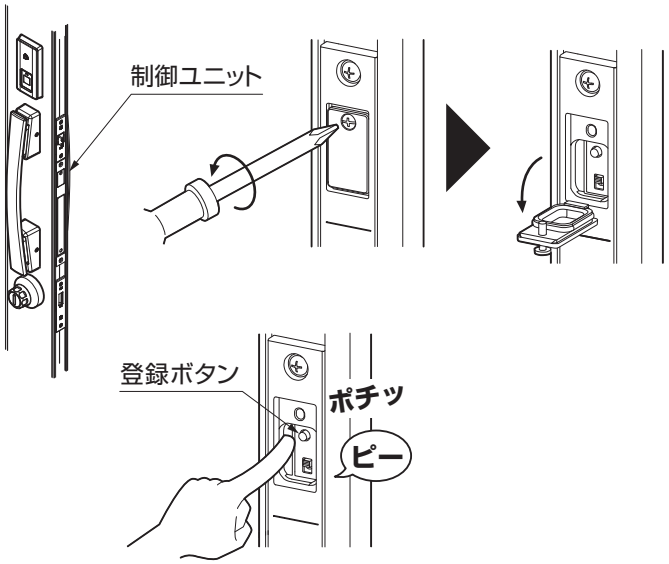
電源 OFF

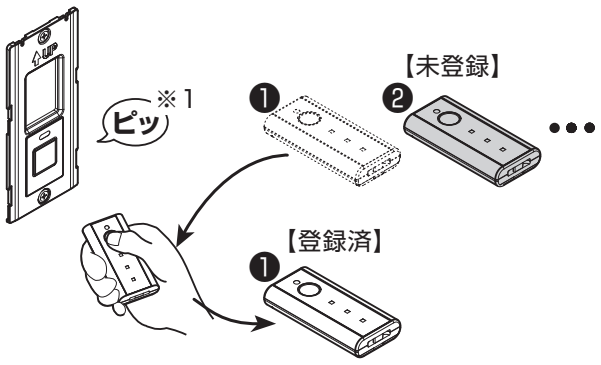
ランプが緑色に点滅(5回)

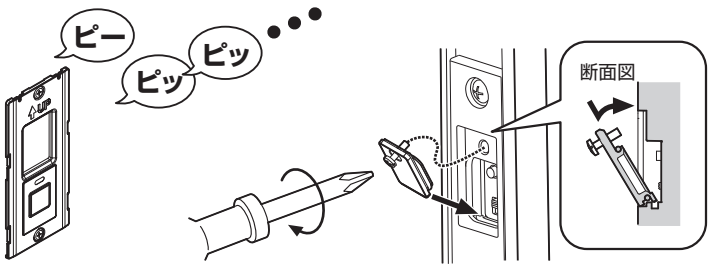
☼▸●▸☼▸●▸・・・・・・

電源が ON → OFF になりました。

(2) リモコンキーの登録方法







①リモコンキーはボタン長押し(約3秒以上)で電源の ON/OFF ができます。

ポイント

●OFF にするとリモコンキーが使用できなくなります。しばらく使用しないときや玄関付近でリモコンキーを保管しなければならない場合は電源を OFF にしてください。

補 足

●登録したいリモコンキーをすべて集めます。(すでに登録済みの分も含みます。)
●新たに1個でも登録するとそれまでの登録データがすべて消去されるため、今まで登録されていたリモコンキーも再登録しない限り使用できません。
●1台の門扉にリモコンキーは最大10個まで登録できます。
●1つのリモコンキーを複数の門扉やドアに登録する事ができます。(数の制限はありません。)

①制御ユニットのフタのネジを緩めます。

ポイント

●手回しドライバーをご使用ください。
約 10 回転回します。

②フタを外します。
③ピー音が鳴るまで登録ボタンを押し、登録モードに切り替えます。
④1 個ずつリモコンキーのボタンを押して登録します。

補 足

●登録の都度、登録済み枚数分だけ『ピッ音』が鳴ります。(※1)(例:1個目『ピッ』、2個目『ピッ、ピッ』)10個目のリモコンドキーを登録すると、『ピー音』が鳴り、すぐに登録モードが終了になります。

⑤約30秒待つと登録モードが終了し、『ピー』音の後、登録個数分『 ピッ』音が鳴ります。
⑥フタを元に戻します。

ポイント

●下部のツメをひっかけてからネジをしめてください。

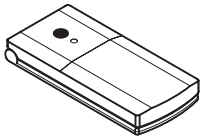
3-3 カードキーの登録方法(CAZAS+ の場合)

補 足

●カードキーの追加登録も同様の手順で行います。

(1) 登録できるカードの種類について

同梱カードキーのほか、追加用カードキー、および 楽天 Edy が使えるカードやおサイフケータイなども同梱カードキーと同じ手順でCAZAS+に登録し、カギとして使用することができます。※登録方法は P.8「(3)カードキーの登録方法」を参照してください。



楽天 Edy について

楽天 Edy

お手持ちの Edy カードやおサイフケータイの機能付き携帯電話など 楽天 Edy が利用できる物であれば、同梱カードキーと同じようにカギとしてご利用いただけます。

楽天Edyについての詳細は楽天Edyオフィシャルサイトをご確認ください。
http://www.rakuten-edy.co.jp/

補 足

●Q&A

Q. Edyカード をカギとして使用する場合の注意点はありますか？

A. Edyカード は他の非接触型ICカードと2枚以上重ねて使用できないことがあります。使用できない場合は、他のカードと離してお使いください。

Q. おサイフケータイをカギとして使用するには専用の設定が必要でしょうか？

A. CAZAS+専用の設定は必要ありませんが、楽天Edyが使えるように楽天Edyアプリのダウンロード・初期設定が必要です。(機種によっては始めからインストールされているものがあります。その場合は初期設定のみ必要です。)

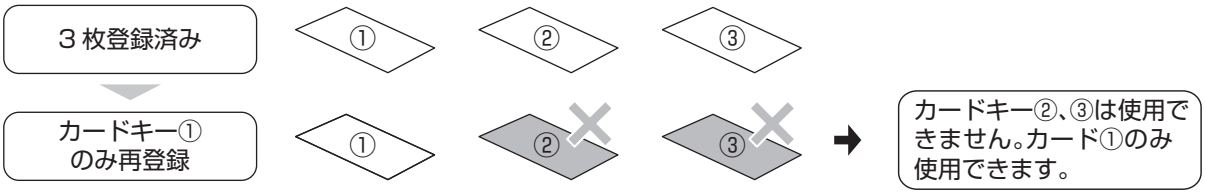
Q. 楽天Edy をカギとして使用するにはお金がかかりますか？

A. 費用はかかりません。電子マネーの残高が無くてもカギとして使用いただけます。ただし、おサイフケータイに楽天Edyアプリをダウンロードする際の通信費用はご使用される方の負担となります。

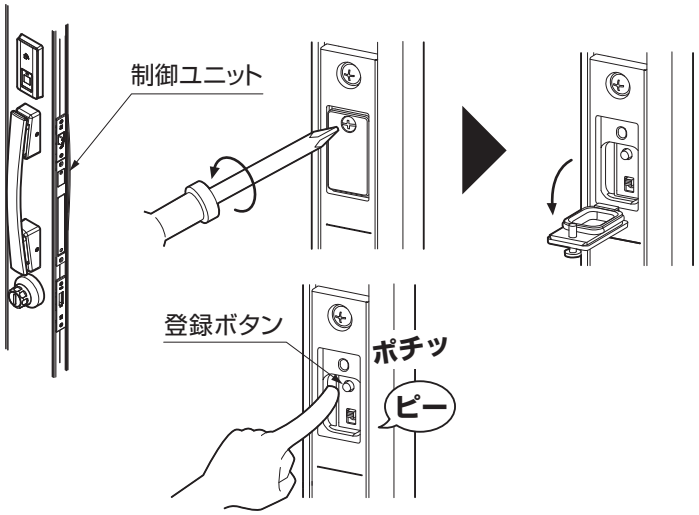
(2) 登録データの削除方法

登録を抹消したいカードキー以外で再登録してください。(登録方法は P.8「(3)カードキーの登録方法」を参照)
新たに１枚でも登録するとそれまでの登録データはすべて消去されます。
※登録ボタンを押して、カードキーを登録せず終了になった場合は、元の登録状態のままです。
　登録データを全て抹消し、登録枚数をゼロにする事はできません。

(例) カードキー３枚がすでに登録済みの場合



（3）カードキーの登録方法



ポイント

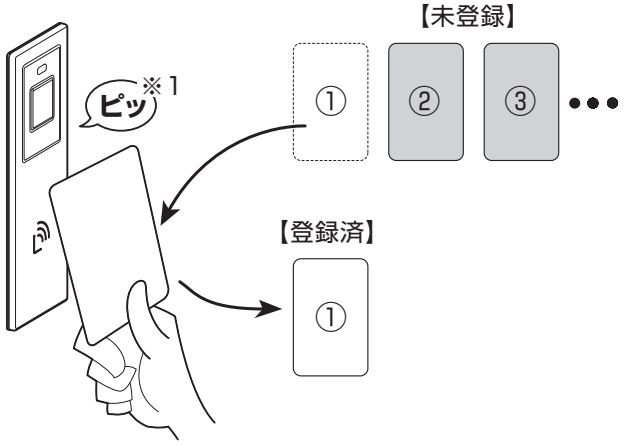
- ●登録したいカードキーをすべて集めます。(すでに登録済みの分も含みます。)
- ●1台の扉にカードキーは最大20枚まで登録できます。
- ●1枚のカードキーを複数の扉に登録することができます。(数の制限はありません。)

①制御ユニットのフタのネジを緩めます。

ポイント

- ●手回しドライバーをご使用ください。約10 回転回します。

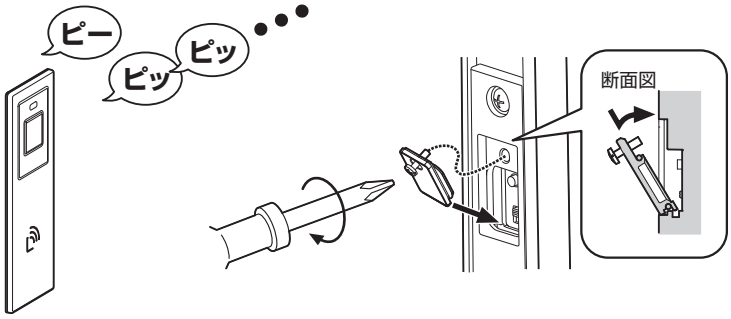
②フタを外します。
③ピー音が鳴るまで登録ボタンを押し、登録モードに切り替えます。



④1枚ずつカードキー「 」マークにかざし登録します。

ポイント

- ●登録の都度、登録済み枚数分だけ『ピッ音』が鳴ります。(例：1枚目『ピッ』、2枚目『ピッ、ピッ』)(※1)
- ●20枚目のカードキーを登録すると、『ピー音』が鳴り、すぐに登録モードが終了になります。



⑤約30秒待つと登録モードが終了し、『ピー』音の後、登録枚数分『ピッ』音が鳴ります。
⑥フタを元に戻します。

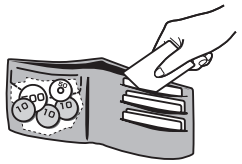
ポイント

- ●下部のツメをひっかけてからネジをしめてください。

注 意

※カードキーが利用できない場合がありますので次の内容についてご注意ください。

- ●複数の非接触型 IC カードと一緒にかざした場合。
- ●金属ケースなどの電波の通り難い材質に覆われた状態でかざした場合。
- ●小銭などの金属が入った財布に入れてかざした場合。
- ●通信中の無線通信機器といっしょにかざした場合。
- ●門扉の近くにパソコンやテレビなど電波ノイズを出す機器や無線通信式の電化製品がある場合。

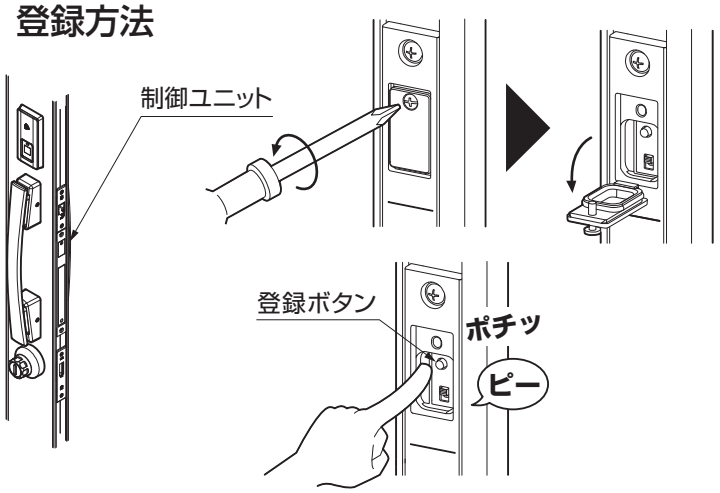


3-4 コントローラーユニットの登録方法(システムキーの場合)

補足

●コントローラーユニットが登録されていない場合に登録を行ってください。

(1) 登録方法



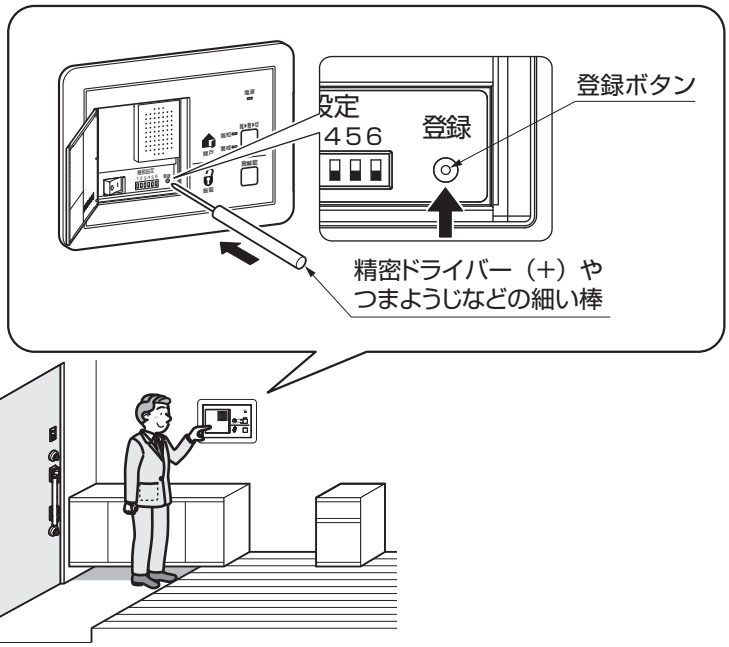
①制御ユニットのフタのネジを緩めます。

ポイント

●手回しドライバーをご使用ください。
約 10 回転回します。

②フタを外します。

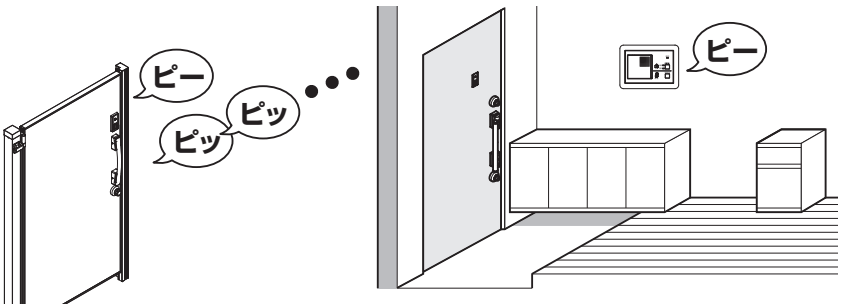
③ピー音が鳴るまで登録ボタンを押し、登録モードに切り替えます。



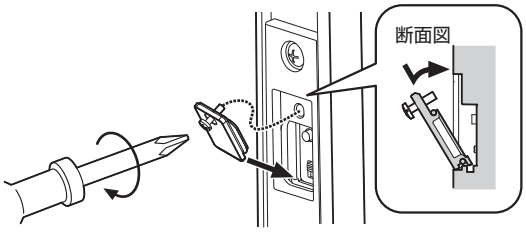
④コントローラーユニットの登録ボタンを『ピッ』音が鳴るまで押します。

ポイント

●登録モードに切り替わったあと、30 秒以内に押さないと時間切れで終了になります。



⑤門扉とコントローラーユニットから『ピー』音が鳴り、登録が終了します。
門扉からは『ピー』音の後、リモコンキーの登録個数分『ピッ』音が鳴ります。



⑥制御ユニットのフタを元に戻します。

ポイント

●下部のツメをひっかけてからネジをしめてください。

（2）設定方法

シークレットスイッチ暗証番号登録モード（スイッチ6）

1「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」を**ON**にします。

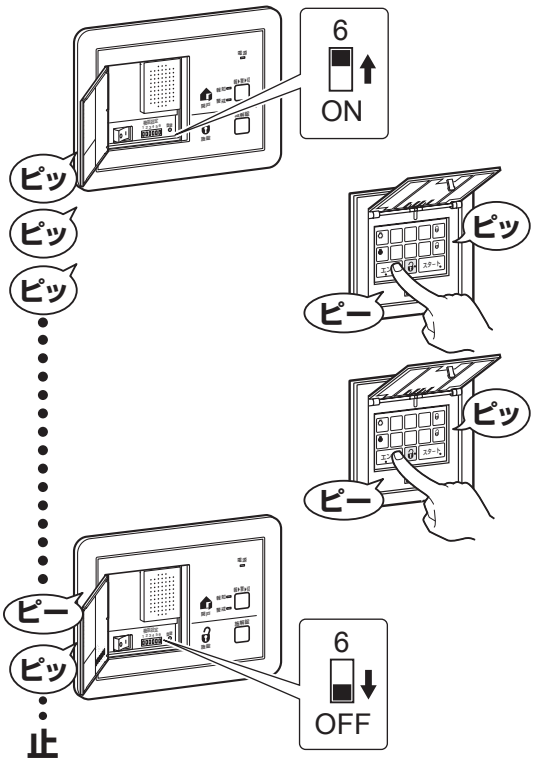
2『ピッ』音が 1 秒毎に鳴り続けます。

3シークレットスイッチに暗証番号を入力します。

4同じ 暗証番号を再度、入力します。

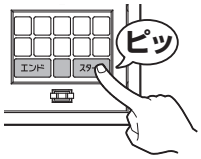
5『ピー』音が鳴ります。

6「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」を**OFF**にします。
『ピッ』音が止まります。



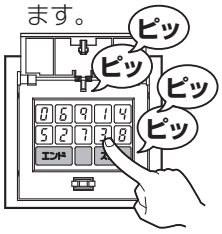
■暗証番号の入力方法

1 スタートボタンを押します。



番号が点灯します。（並びはランダム）

2 暗証番号（4 ケタ）を入力します。



表示が数字から F に変わります。

3 エンドボタンを押します。

文字が消え『ピー音』が鳴ります。

※暗証番号が違うと『ピー』が 3 回鳴ります。

報知・警報音（スイッチ 1）

報知音（ポロロン）と警報音（ピーポー）を止めることができます。

■音の有り / 無し切替方法

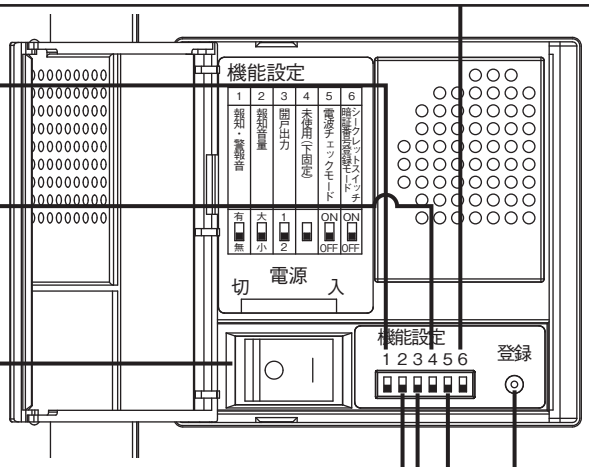
1 音が鳴りません。　1 音が鳴ります。

未使用（スイッチ 4）

（使用しません。）

電源スイッチ

電源の入り、切りができます。



報知音量（スイッチ 2）

報知音（ポロロン）の音量を大きくできます。（警報音は変わりません。）

■報知音量の調整

2 音量小　2 音量大

開戸出力（スイッチ 3）

門扉が開いたことを伝える信号を接続機器に出力します。（使用しません。）

■出力条件の違い

3 常に出力　3 手動で解錠した時のみ

電波チェックモード（スイッチ 5）

コントローラーユニットと門扉間の電波通信が正しく行なえるか確認できます。メンテナンス時に使用します。

■電波チェックモードの使い方

スイッチを ON のすると『ピッ』音が 1 秒間隔で鳴り続け、通信が成功すると解錠表示が点灯します。

コントローラーユニット登録ボタン

コントローラーユニットの登録を行ないます。初回登録時のみ使用します。

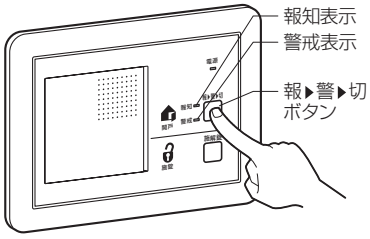
■登録の仕方

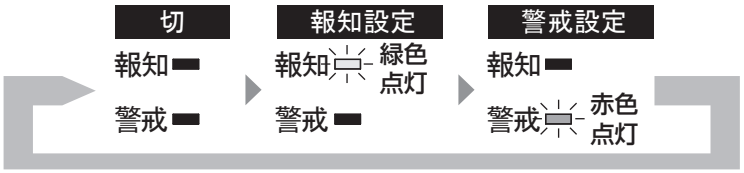
P.9「3-4 コントローラーユニットの登録方法」を参照してください。

※スイッチ3～6は、下側（■）で使用してください。

■報知、警戒設定と報▸警▸切ボタンについて

報▸警▸切ボタンを押すたびに報知設定と警戒設定、切を切替えることができます。





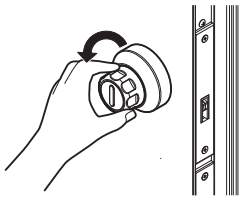
※報知設定と警戒設定を同時に利用することはできません。

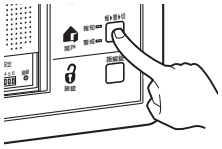
■報知設定

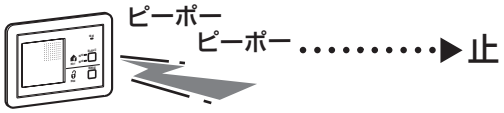
門扉を開けると報知音（ポロロン）が鳴ります。 ▶ 門扉が閉まると報知音が止まります。

■警戒設定

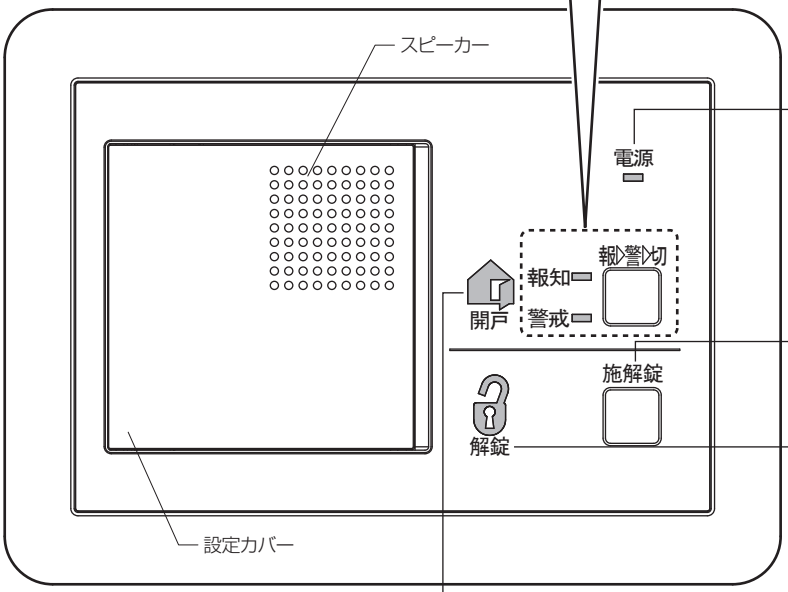
こじ開けやカギ（ ）、サムターンで解錠すると警報音（ピーポー）が鳴り、警戒表示が点滅します。 ▶ 報▸警▸切ボタンを押すと警報音が止まります。







コントローラーユニット



電源表示

電源が入っている時に緑色で点灯します。

施解錠ボタン

錠の操作ができます。

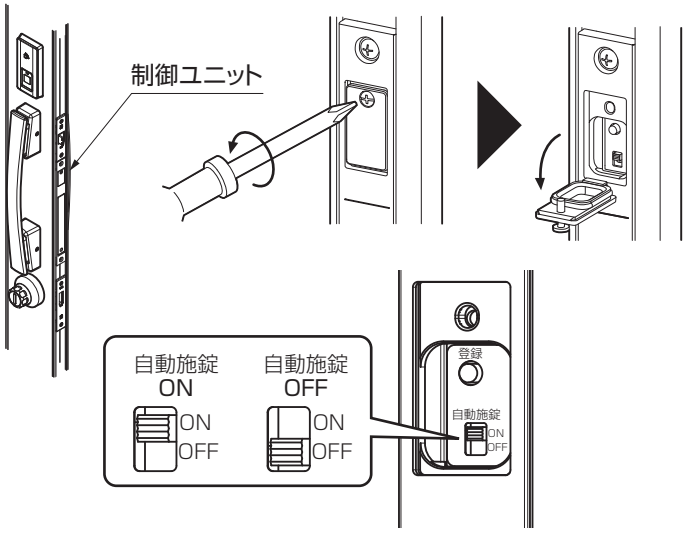
解錠表示

錠が解錠しているときに赤色で点灯します。

開戸表示

門扉が開いている時に赤色で点灯します。

3-5 自動施錠のON/OFFの切替方法



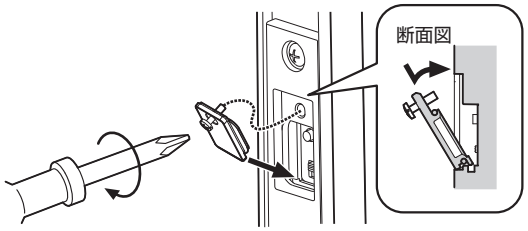
①制御ユニットのフタのネジを緩めます。

ポイント

●手回しドライバーをご使用ください。
約10 回転回します。

②フタを外します。

③スイッチを切り替えます。

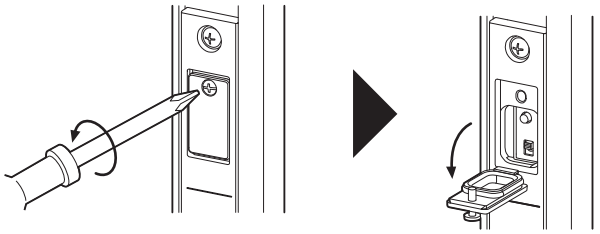


④フタを元に戻します。

ポイント

●下部のツメをひっかけてからネジをしめてください。

3-6 タッチ/ノータッチの切替方法（システムキーの場合）

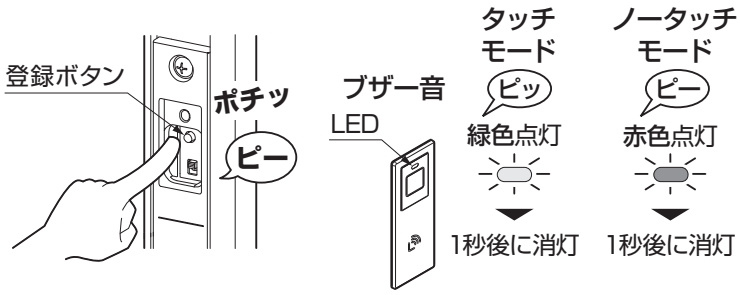


①制御ユニットのフタのネジを緩めます。

ポイント

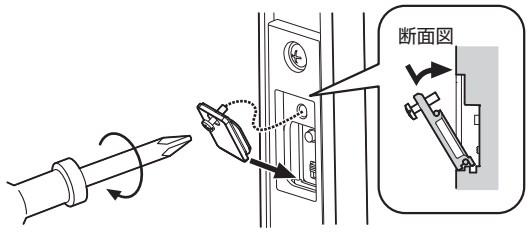
●手回しドライバーをご使用ください。
約10 回転回します。

②フタを外します。



③ピー音が２回鳴るまで登録ボタンを押し続けて、タッチ／ノータッチ選択モードに切り替えます。

④タッチボタンを押します。



⑤フタを元に戻します。

ポイント

●下部のツメをひっかけてからネジをしめてください。

3-7 ご注意とお願い

（1）電気錠門扉について

お願い

●鍵穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。鍵がスムーズに動かなくなったら、錠前専用潤滑剤を鍵穴に注入してください。油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着して、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
●鍵が凍結して動かなくなった場合は無理に動かさずに市販のスプレー式霜取り剤を使用してください。
●シリンダー、蓄光リングなどの錠に関する部品の交換は、お買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。
●キーはメーカー純正のものをご使用ください。なお、紛失や追加によるキーの作製を行うためには、キー No が必要です。キー No は、英数字でキーに刻印していますので、「9　修理」の欄に控えてください。
●ドアが閉まりきらないなどにより施錠できない場合がありますので、外出の際は、LED やブザー音などで施錠したことをご確認ください。
●自動施錠 ON の場合、リモコンキーで解錠した後は自動施錠されます。帰宅時など、荷物と一緒にリモコンキーを敷地内に置いて、もう一度外に出ないようにしてください。ドアが閉まり、しめ出される恐れがあります。
●外出の際は、リモコンキーやカードキーだけでなく、キーも必ずお持ちください。停電、故障時、電池切れ等解錠できない場合があります。また、その場合はキー、サムターンで操作してください。キー、サムターンで操作するまでは、電気錠は電源が切れる前の状態のままです。電源が復帰しても、ドアの状態はそれ以前の状態のままです。
●門扉の付近で農薬や殺虫剤などの薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。表面が変色する恐れがあります。
●製品に関する移設、増設等は、お買い求めの工務店 ・ 販売店 ・ 電気工事店（電気工事有資格者）にご相談ください。

（2）リモコンキー・コントローラーユニットについて

お願い

●リモコンキーが下記の状況にあるときには、作動範囲が狭くなったりリモコンキー機能が正常に作動しないことがあります。
・ リモコンキーの電池消耗時。
・ リモコンキーを金属ケースなど電波が通り難い材質でおおった状態の場合。
・ 近くで電波式の他のリモコンキーを操作しているとき。
・ 住居の近くに無線局や工場など強い電波やノイズを出す設備がある場合。
・ 無線通信機器（携帯電話、無線機など）と一緒にリモコンキーを携帯した場合。
・ パソコン ・ テレビ ・ オーディオ等の電化製品の近くに置いたとき。
●リモコンキーをテレビやパソコンなど電磁波を発する機器の近くには置かないでください。電池寿命が短くなります。
●リモコンキーは窓際や車内等、高温になる場所に置かないでください。
●リモコンキーは、水に濡らしたり強い衝撃等を与えないでください。
●次の場合、機器間の電波通信ができず、正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。
・ 門扉やコントローラーユニットの近くにパソコンやテレビなど電波ノイズを出す機器や無線通信式の電化製品がある場合。
・ 住居の近くに無線局や工場など強い電波やノイズを出す設備がある場合。
・ コントローラーユニットと門扉の間がスチールキャビネットなど金属製品でさえぎられている場合。

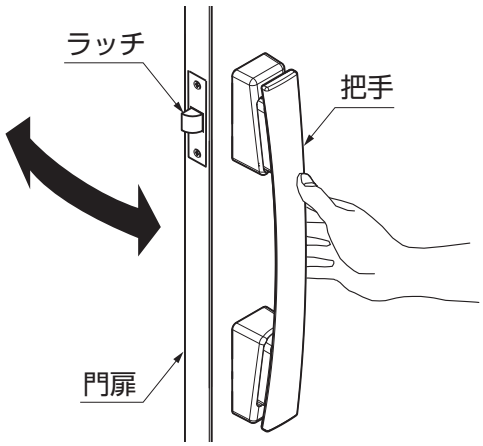
（3）カードキーについて

お願い

●カードキーの中に入っている電子部品が故障する恐れがありますので、以下の使用方法をお守りください。
・ ポケットやバッグの中などに入れて湾曲をくり返すことや折り曲げたりしないでください。
・ 窓際や車のダッシュボードの上など高温となる場所に置かないでください。
・ 穴を開けたり、キズを付けたり表面がへこむほどの衝撃をくわえないでください。

4　使用方法

4-1　門扉の開閉方法

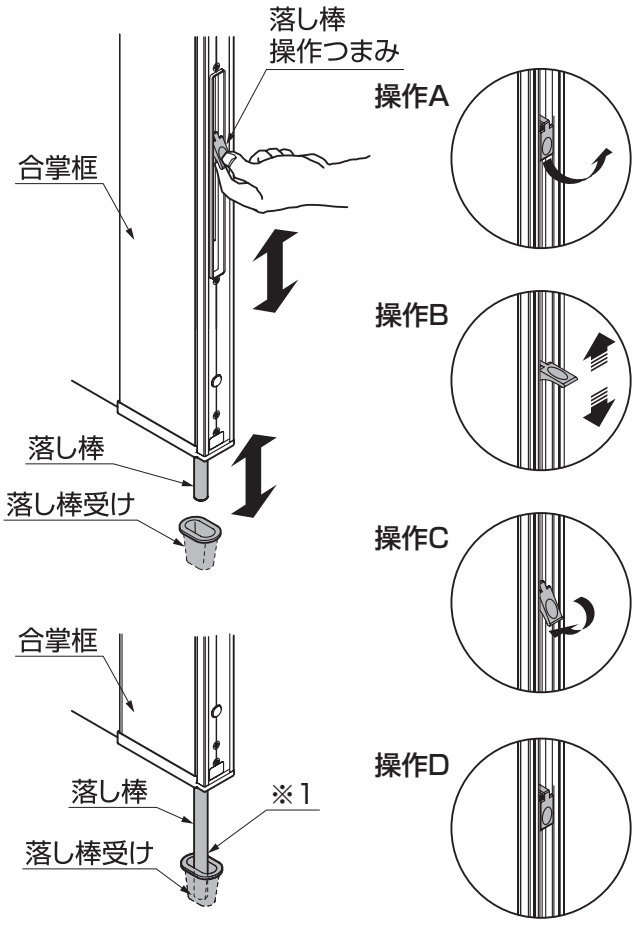


①内開きの場合、道路側から把手を押すまたは家側からは把手を引くとラッチが外れて門扉が開きます。
外開きの場合、道路側から把手を引くまたは家側からは把手を押すとラッチが外れて門扉が開きます。

補 足

●施錠しているときは、門扉の開閉はできません。

4-2　落し棒の操作方法



①落し棒を操作するには、落し棒操作つまみを一旦おこします。（操作A）

②落し棒操作つまみを更に引き起こし、落し棒を上下させます。（操作B）

③一旦起こした落し棒操作つまみは元のようにもどして、固定します。（操作C、D）

お願い

●落し棒操作つまみを元に戻さないまま門扉を開閉しないでください。落し棒や門扉が破損するおそれがあります。
●門扉を固定する場合は、落し棒が落し棒受けに入っていることを確認してください。（※1）
●掛側の門扉に、落し棒はありません。

4-3 リモコンキーでの施錠・解錠方法

（1）リモコンキーでの施解錠方法（タッチモード）

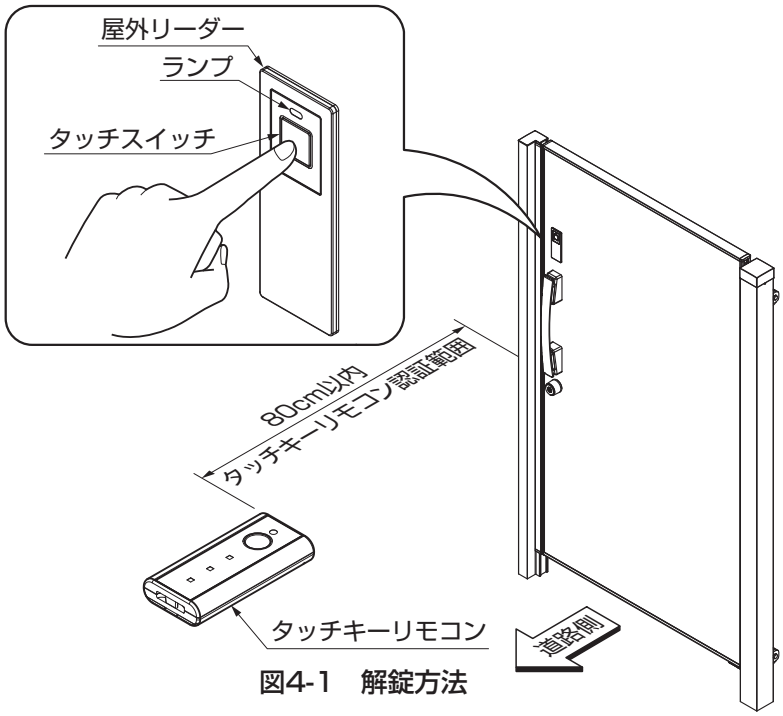


図4-1　解錠方法

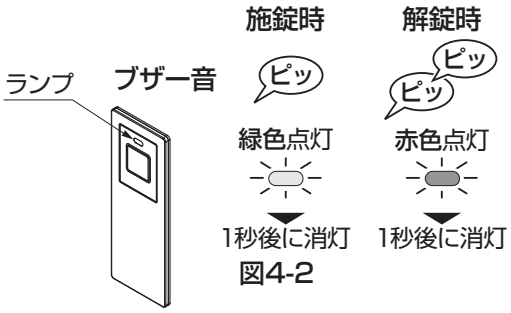


図4-2

補足

●システムキーでノータッチモードに設定していてもタッチモードの操作は可能です。

①リモコンキーを携帯し、タッチボタンを押します。

補足

●タッチボタンを押すと最大５秒間、認証モードになります。この間にリーダー部とリモコンキーの距離が認証範囲（約80cm 以内）にあると施解錠します。
周囲の電波環境や障害物の有無により認証範囲は変化します。このため、実際の認証範囲はきれいな球体ではなく上記作動範囲も保証値ではありません。

②扉が施錠状態の場合は解錠します。
扉を開いて、扉を閉めると、２秒後に自動施錠します。

補足

●扉を閉めたまま30秒が過ぎますと自動施錠します。自動施錠の設定がOFFでも自動施錠します。

③扉が解錠状態の場合は施錠します。

補足

●解錠後または施錠後に、状態をLEDと音でお知らせします。（図4-2参照）

（2）リモコンキーでの施解錠方法（ノータッチモード）

ポイント

●ノータッチモードでは、リモコンキーを携帯し、門扉に近づくだけでノーアクションで解錠する事ができます。認証範囲の境界付近では意図せず解錠するなどの誤動作が発生しますので下記、注意事項をご理解の上ご使用ください。
※切替え方法は、P.12「3-6 タッチ／ノータッチの切替方法」を参照ください。
①ノータッチによる施錠はできません。ノータッチモード時でもリーダーのタッチボタンやリモコンキーのボタンを押して操作できますのでそちらにて施錠してください。
②認証範囲の境界付近にリモコンキーがあると意図せず解錠する場合があります。
③施錠後は、リモコンキーが門扉の『認証範囲』から数秒間離れないとノータッチモードでは解錠できません。
すぐに解錠したい場合は、タッチボタンを押して解錠してください。

①リモコンキーを携帯して門扉に近づきます。
②解錠します。

補足

●解錠後の動作は、タッチボタンで開錠したときと同じです。

（3）リモコン機能での操作方法

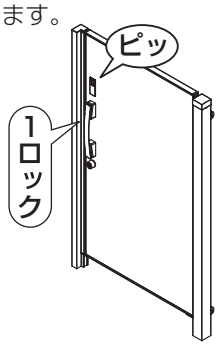
補 足

●リモコンキーのボタンを押すことで離れたところからも施解錠することができます。解錠後の動作は、タッチボタンで解錠したときと同じです。

【例）施錠させる場合】

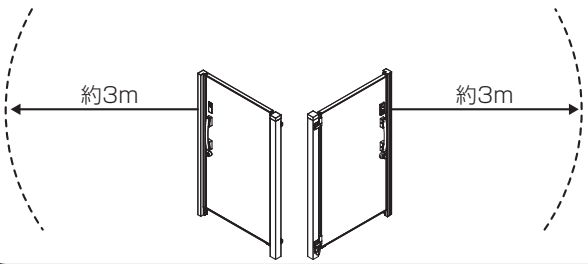
リモコンキーのボタンを押します。

1 つのカギが施錠します。



■作動範囲

リモコンキーのボタンを押して錠の操作ができる範囲（作動範囲）はリーダー部より約3m以内となります。



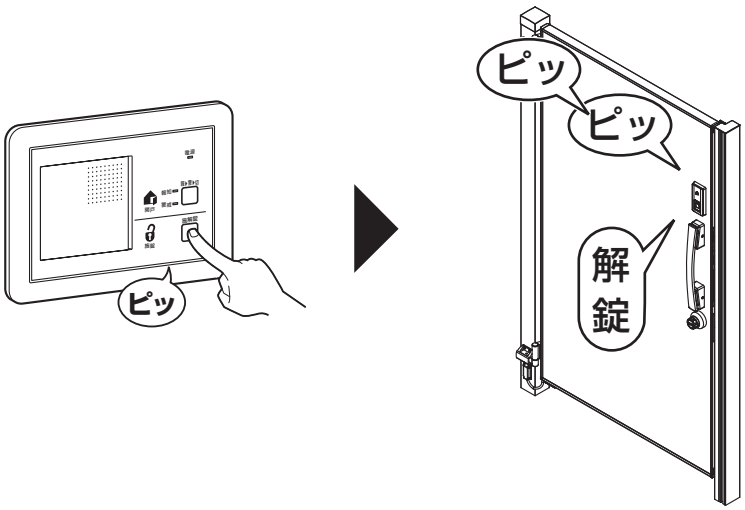
①門扉から作動範囲以内の離れた場所よりリモコンキーのボタンを押すと、施錠、解錠します。

補 足

●周囲の電波環境や障害物の有無により作動範囲は大きく変化します。この為、上記の作動範囲は保証値ではありません。

●リモコンキーボタンを連続して押すと、リモコンキーのランプが点灯しない時がありますが、故障ではありません。電波法の規定により休止時間をもうけているためです。

4-4 コントローラーユニットからの施解錠方法



補足

●コントローラーユニットや電気錠操作押ボタン(オプション)の施解錠ボタンを押すことでタッチボタンを押したときと同様に施解錠することができます。

①コントローラーユニットの施解錠ボタンを押します。
扉が解錠します。
その後はタッチボタンでの解錠と同様の作動となります。

4-5 シリンダーやサムターンでの施解錠方法

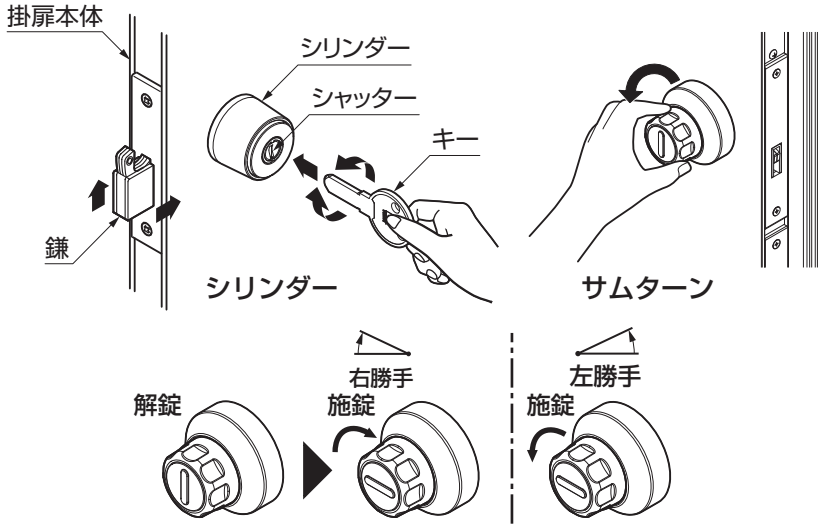


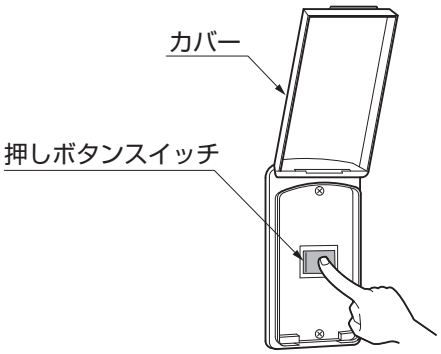
図4-3　サムターンの向きと表示

①シリンダー、サムターンを手で回し施解錠できます。

注意

●サムターンにはまわす向きがあります。(図4-3参照)
●手動操作の場合、自動施錠のON･OFFに関わらず自動施錠しません。しめ忘れのないように注意してください。

4-6 門内解錠押しボタンスイッチからの解錠方法



補足

●押しボタンスイッチからの施錠はできません。

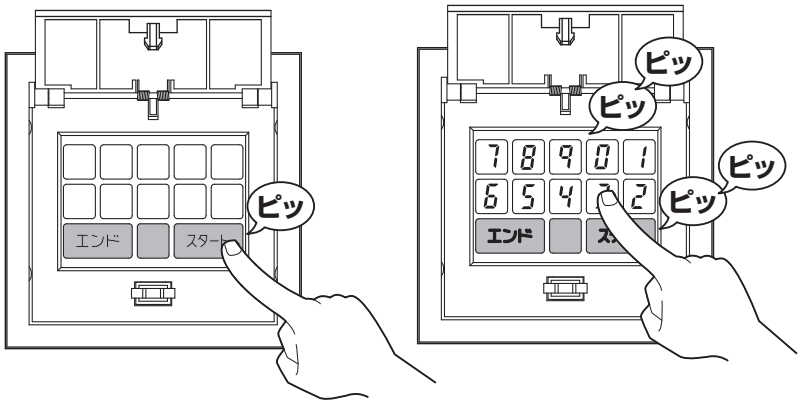
①門内解錠押しボタンスイッチを押します。
扉が解錠します。
その後はタッチボタンでの解錠と同様の作動となります。

4-7 その他オプションからの施解錠方法

①電気錠対応ドアホン（オプション）などからも操作することができます。この場合も解錠後はタッチボタンで解錠したときと同じ動作になります。 使い方は、それぞれの器機に付属の取扱説明書をご確認ください。

4-8 シークレットスイッチからの解錠方法

（1）解錠方法

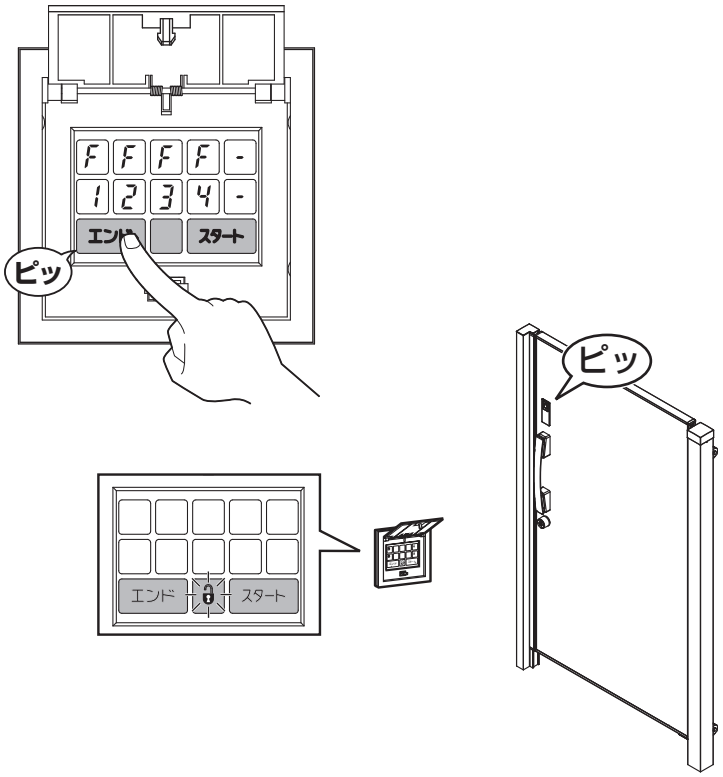


補足

●暗証番号の設定はP.10「シークレットスイッチ暗証番号登録モード（スイッチ6）」を参照してください。

①スタートボタンを押します。
番号が点灯します。

②暗証番号（4ケタ）を入力します。
表示が数字からFに変わります。

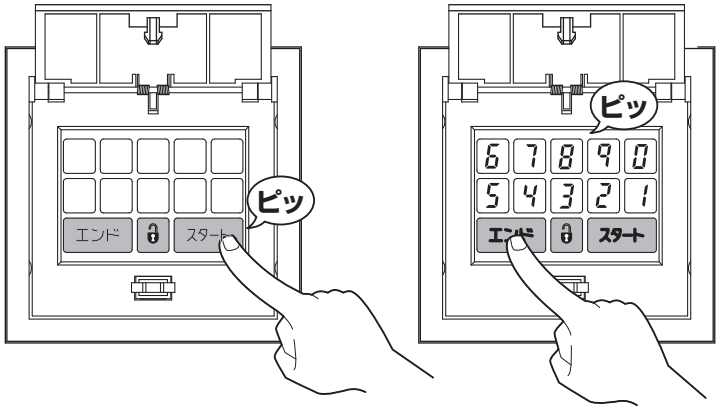


③エンドボタンを押します。
文字が消え「ピー音」がなります。

補足

●暗証番号を間違えると約10秒間、入力ができなくなります。
10秒以内に①スタートから③エンドまで入力しないと、時間切れ（終了）になります。

（2）施錠方法



①スタートボタンを押します。
番号が点灯します。

②エンドボタンを押します。
数字が消え「ピー音」がなります。

③扉が施錠されます。

4-9 カードキーでの施解錠方法

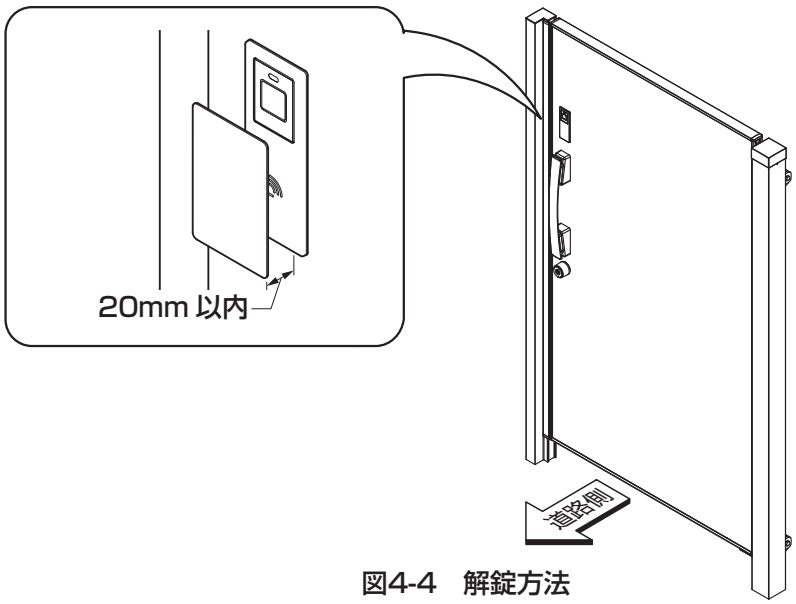


図4-4　解錠方法

①タッチボタンを押し、認証モードにします。

補足

●リーダーのタッチボタンを押すと「ピッ」と音が鳴り最大5秒間、認証モード中はリーダーのLEDが点滅します。LEDの色は錠の状態によって異なります。（図4-5参照）

②カードキーを「 」マークにかざします。
カードキーは認証モード中に図のようにかざしてください。

③扉が施錠状態の場合は解錠します。
扉を開いて、扉を閉めると、２秒後に自動施錠します。

補足

●扉を閉めたまま30秒が過ぎますと自動施錠します。自動施錠の設定ががOFFでも自動施錠します。

④扉が解錠状態の場合は施錠します。

補足

●カードキーをかざして錠を操作したときに、状態をLEDと音でお知らせします。（図4-6参照）

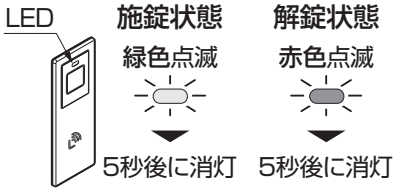


図4-5

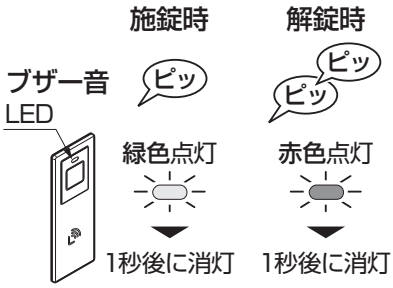
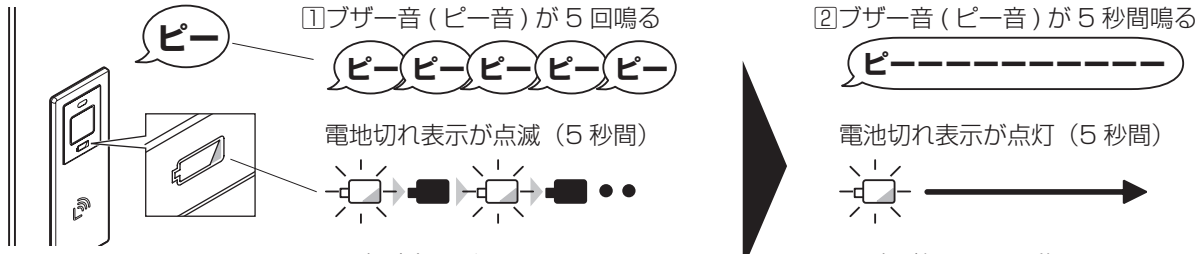


図4-6

4-10 電池交換の時期

・操作時に電池の交換時期をブザー音と表示でお知らせします。･･･1
・電池交換をせず使い続けた為、電池が切れたことをブザー音と表示でお知らせします。･･･2



※電池の交換方法はP.5「3-1 電池の確認および交換方」を参照してください。

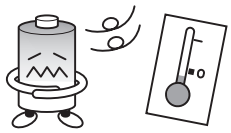
補足

■お知らせ

※電池切れになりますと施解錠できなくなります。電池切れ表示が点滅してから電池切れになるまで数十回操作できますが表示が点きましたら速やかに電池を交換してください。

■電池寿命について

電池寿命は、１日 10 回のご使用で約１年です。
※使用状況や環境によって、上記寿命は前後します。
　特に気温が低い場合、電池寿命は早くなります。
※電池寿命が近づくにつれ、サムターンの動作が遅くなりますが異常ではありません。

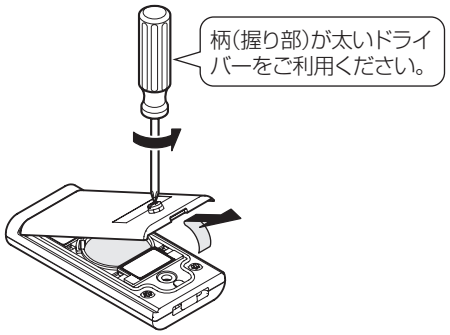


5　電池交換について

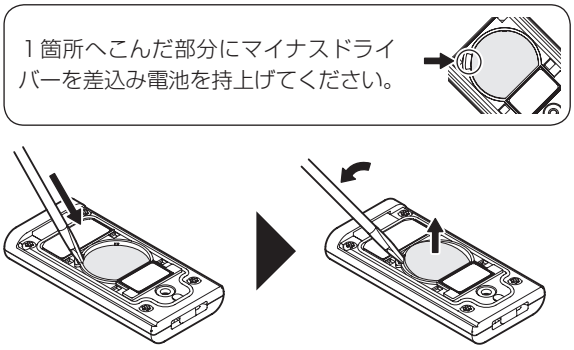
5-1　リモコンキーの電池交換について

（1）リモコンキーの電池交換方法

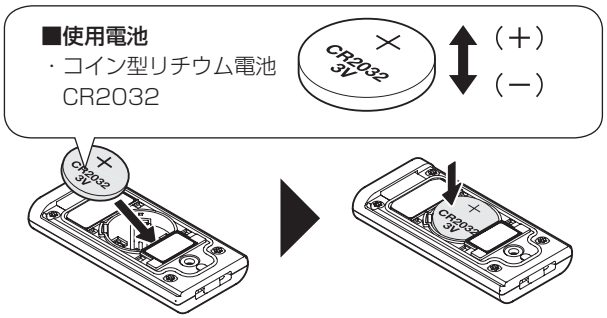
①ネジを緩めてカバーを外します。



②マイナスドライバーで古い電池を取出します。



③新しい電池を入れます。



④カバーを閉じ、ネジを締めます。
※ネジの締付けトルク(推奨):
0.4N·m {4kgf·cm}

（2）リモコンキーの電池交換時期の確認方法

リモコンキーのボタンを押して離したときに通常は、ランプが赤色に1回点灯しますが3回点滅した場合は電池の交換時期をお知らせしています。

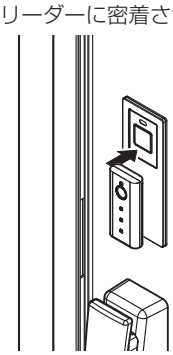
※同梱の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

（3）リモコンキーの電池が切れた場合の操作方法

リモコンキーの電池が切れるとタッチボタンやリモコンキーのボタン操作はできませんが密着認証モードにより室外側からのみ施解錠することができます。
※解錠後の動作は、タッチボタンで解錠したときと同じです。

タッチボタンを2回目の『ピッ』音が鳴るまでを長押し(約1秒間)します。

リモコンキーを下図の通り、リーダーに密着させます。



解錠します

5-2 ワイヤレス解錠ユニットの電池交換方法

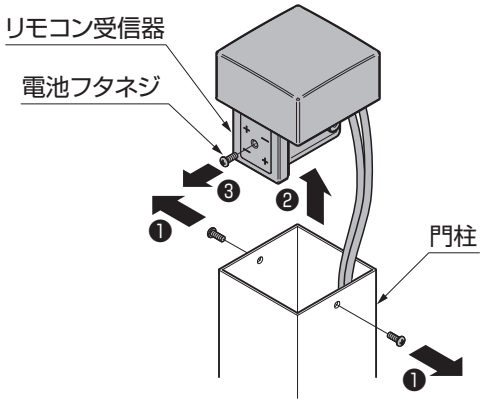


図5-1

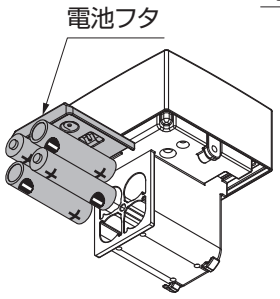


図5-2

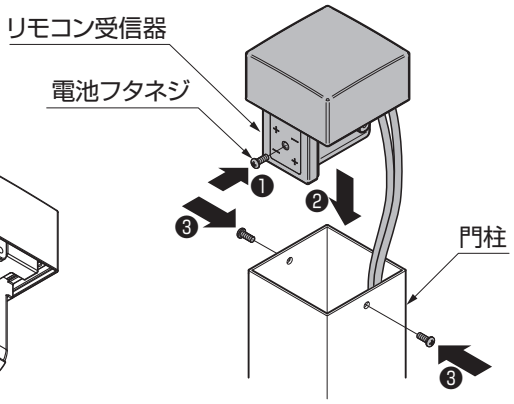


図5-3

①リモコン受信器を吊元門柱から取外してください。
②電池フタネジを取外してください。
③電池フタを持ち上げて開け、電池を入れてください。

お願い

- ●電池の向きは電池フタの表示と同じ並びになるように挿入してください。間違えると作動不良の原因となります。
- ●電池交換時には、4本とも充電した電池を使用してください。充電不足の電池を混ぜて使用しないでください。電池が液漏れ、破裂などを引き起こす原因になります。

※ネジの締付けトルク(推奨)：1.2N·m {12kgf・cm}

④電池フタを電池フタネジで固定してください。
⑤リモコン受信器を門柱に取付けてください。

5-3 タッチキー /CAZAS+ の電池交換方法

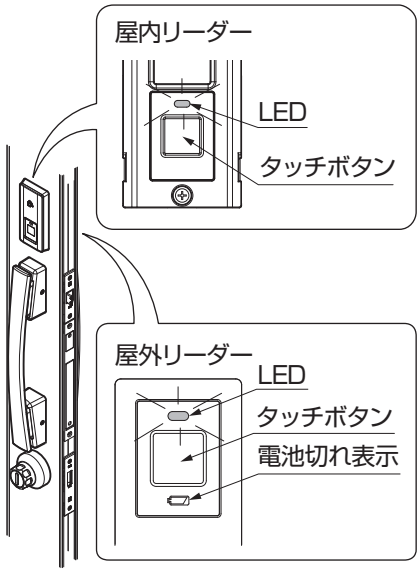
P.5「3-1 電池の確認および交換方法(タッチキーおよびCAZAS+の場合)」を参考にして交換してください。

6　ブザー音と表示について

6-1　門扉のブザー音と表示について

（1）正常時のブザー音、リーダーの表示について

ブザー音	LED表示内容	お知らせ内容
ピッ	緑色で点滅(5秒間)	施錠中にタッチボタンが押され認証モード(※1)に入りました。
	赤色で点滅(5秒間)	解錠中にタッチボタンが押され認証モードに入りました。
	点滅→消灯	認証モードが終わりました。
	緑色で点灯(1秒間)	施錠できました。
ピッピッ	赤色で点灯(1秒間)	解錠できました。
ピピピ（30秒後）ピピピ	消灯	認証範囲内にリモコンキーを置き忘れています
ピー	緑→赤色で交互に点灯繰り返し	登録ボタンが押され登録モードに入りました。
	点灯→消灯	登録モードが終わりました。
ピッ、、、、ピッ	緑(赤)色で点滅	タッチボタン長押しにより密着認証モードに入りました。



補足

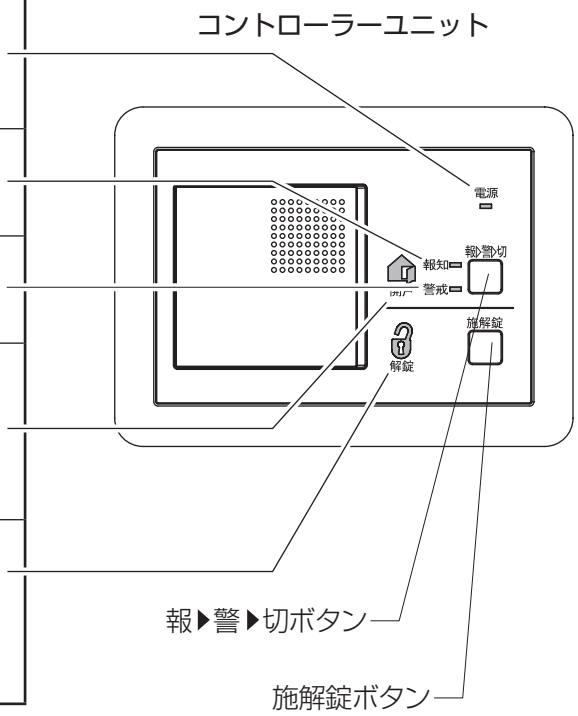
●認証モード中に登録済みのリモコンキーが作動範囲内に在ると電動サムターンが動作し解錠(施錠)します。(※1)

(2) 異常時のブザー音、リーダーの表示について

ブザー音	LED表示内容	お知らせ内容	対処内容
ピピピピピ	橙色で点滅(1秒間)	・門扉が開いています。 ・電動サムターン動作途中で門扉が開けられました。	・門扉を閉じてください。 ・手動でサムターンを回し解錠してから門扉を閉じてください。
ピピ × 8	橙色で点滅 (ピ音が鳴っている間)	・錠(デッドボルト)がストライクに接触しています。	・門扉が確実に閉まっていることを確認し再度カードキーやリモコンキーで動かしてください。それでも同様のブザー音が鳴る場合は、建付け調整が必要になります。 ・お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
ピーピ × 4 ピーピピ × 4	橙色で点灯(5分間)	・機器にエラーがありました。	・お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
—	橙色で点滅(5秒間)	・カードキー、リモコンキーが登録されていません。	・リモコンキーまたはカードキーをすべて登録してください。 ・リモコンキー：タッチキー /システムキー →(P.6) ・カードキー：CAZAS+ →(P.7)
ピーピーピーピーピー	電池切れ表示が点滅(5秒間)	・電池容量が少なくなりました。	・新しい電池に交換してください。(CAZAS+/タッチキーの場合)→(P.5)
ピー	電池切れ表示が点灯(5秒間)	・電池が切れました。	
	電池切れ表示が点灯(60秒間)	・電池が入れ間違っています。 ・電池フタが半開きです。	

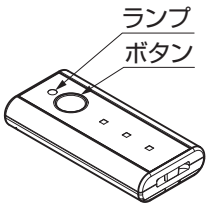
6-2 コントローラーユニットのブザー音と表示について

表示内容	お知らせ内容
電源表示が緑色で点灯 電源	電源が入ってます。
報知表示が緑色で点灯 報知	報知設定になっています。
警戒表示が赤色で点灯 警戒	警戒設定になっています。
開戸表示が赤色で点灯 開戸	門扉が開いています。
解錠表示が赤色で点灯 解錠	カギが解錠しています。



ブザー音	表示内容	お知らせ内容	対処方法
ピッ		施解錠ボタンが押されました。	
ピッ、ピッ、・・・・・・・		・暗証番号登録モード中です。 ・電波チェックモード中です。	
ピー		暗証番号登録ができました。	
ポロロン、ポロロン・・・	報知表示が緑色で点灯中に開戸表示が赤色の点灯 開戸 報知	門扉が開けられました。	門扉を閉めてください。
ピーポー、ピーポー・・・	警戒表示が赤色で点滅 警戒	こじ開けもしくは、サムターン、キー（●━）で解錠されました。	報▶警▶切ボタンを押して止めてください。
ピーピッピッピ、ピーピッピッピ・・・	開戸と解錠表示が赤色で同時に点滅 開戸 開戸 開戸 解錠 解錠 解錠	門扉本体と枠の間（丁番側）に異物が挟まっています。	異物を取除いてください。

6-3 リモコンキーのランプ表示について



ランプ表示内容	お知らせ内容	対処方法
赤色で点灯 ☼	ボタンが押され、操作信号が発信されました。	
緑色で５回点滅 ☼●☼●…	ボタンが長押しされ、電源がOFFになりました。	
緑色で点灯（1 秒間） ☼⟶	ボタンが長押しされ、電源がONになりました。	
赤色で３回点滅 ☼●☼●☼	電池容量が残りわずかになりました。	電池（CR2032）を新品に交換してください。
赤色で点灯し続ける ☼⟶	リモコンキーに異常があります。	リモコンキーを交換してください。

7　お手入れについて

（1）汚れの取り方

①年に2～3回は汚れを拭きとってください。
a.表面についた砂やほこりをていねいに取除きます。
b.水で濡らし、固く絞った柔らかい布、又はスポンジで全体の汚れを拭き取ります。特に汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液を布、又はスポンジに付け汚れを落とし、そのあと水拭きします。

お願い

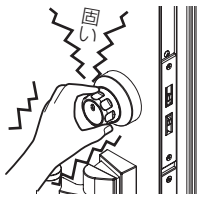
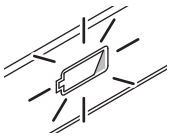
- ドアを水洗いするなど、機器に水がかかるような清掃はおやめください。機器内部に水が入り故障する恐れがあります。
- 洗浄剤や薬品は、中性のものを使用してください。酸性薬品、アルカリ性薬品、塩素系薬品、有機溶剤は、塗膜はがれを引き起こしますので、使用しないでください。
- ブラシは使用しないでください。キズがつく恐れがあります。

（2）キズの補修

①あやまってアルミにキズをつけた場合は、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

8　修理を依頼する前に

●故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。直らなかったときは、修理をご依頼ください 。

	こんなときは	ここを確認してください。
誤作動する。	勝手に解錠した。（タッチキー/システムキーの場合）	次の2点が考えられますので保管中のリモコンキーすべてをご確認ください。設置環境によっては、比較的離れた所からも操作できる場合があります。 ①意図せずリモコンキーのボタンが押され解錠した。→(P.15) ②ノータッチモードの場合はリモコンキーが玄関ドア付近にあり、一時的に反応し、解錠した。→(P.9)
錠（デッドボルト）が出たままになる。	施錠動作中に門扉を開けた。	門扉を開けると電動サムターンが停止し、錠（デッドボルト）が出たまま止まることがあります。電動サムターン動作中は、サムターンに触れたり門扉を開けたりしないでください。
サムターンやカギを手で回すと固い。 	動作中のサムターンに触れたり、ドアを開けた。	サムターンを保護するクラッチ機能が働いたためで故障ではありません。リモコンキーで操作すると元に戻ります。
	電池切れ表示が点灯していた 	動作途中で電池が切れ停止してしまいました。新しい電池に交換し、再度カードキーで操作してください。→(P.5)
ノータッチモードが使えない時がある。	施錠後、しばらくノータッチモードが使えなかった。（システムキーの場合）	施錠時に認証範囲内にあったリモコンキーは、門扉から数秒間離れないとノータッチモードが使用できません。すぐに解錠したい場合はタッチボタンで解錠してください。
シークレットスイッチから解錠できない。	暗証番号を入力しても動かない。（システムキーの場合）	暗証番号の登録が正しく行なわれていません。「シークレットスイッチ暗証番号登録モード（スイッチ6）」の説明を参考に再登録してください。→(P.10)
施錠できない。	ピ音が 5 回鳴った。	門扉が開いています。閉じてから操作してください。
施錠も解錠もできない。	リモコンキーのボタンを押してもランプが点かない。（タッチキー/システムキーの場合）	・リモコンキーの電池が切れました。新しい電池に交換してください。→(P.20) ・電源が OFF になっています。ボタンの長押しにて電源を ON にしてください。→(P.6)
	タッチボタンを押したあと、LEDが橙色で点滅する。	リモコンキーまたはカードキーが登録されていません。 使いたいリモコンキーまたはカードキーをすべて登録してください。 リモコンキー：タッチキー/システムキー →(P.6) カードキー：CAZAS+ →(P.7)
	リモコンキーに使える物と使えない物がある。（タッチキー/システムキーの場合） カードキーに使える物と使えない物がある。（CAZAS+の場合）	
	タッチボタンを押しても何も起こらない（タッチキー/CAZAS+）	電池を入れ間違っているか電池が完全に切れました。電池の入れ直し、もしくは交換してください。→(P.5)
	ピー音とともに電池切れ表示が点灯する（タッチキー/CAZAS+）	電池が切れました。新しい電池に交換してください。→(P.5)
おサイフケータイをカギとして登録できない。（CAZAS+）	おサイフケータイで楽天Edyを利用していない。	おサイフケータイをカギとして使用できるように登録するには、楽天Edy アプリのダウンロード･初期設定が必要です。
カードキーが使えない（CAZAS+）	財布やパスケースに入れると動かない。	ほかの非接触型ICカードや小銭などと一緒にかざした場合、動作しないことがあります。

9　修 理

●製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
●修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご　氏　名	
製　品　名		ご　住　所	
施　工　日	年　　月　　日	電 話 番 号	
施 工 店 名		キーNo.	

●消耗品は寿命があり、有償保証となります。

（1）点検および修理料金のしくみ

●修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
・技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
・部品代は、修理に使用した部品代です。
・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

（2）交換用部品について

●お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルパーツショップ　**http://partsshop.lixil.co.jp/shop/**
掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター 0120-126-001 にご連絡ください。

10　別売り品

●下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
・タッチキー （システムキーおよびタッチキー用）
リモコンキーをを追加することができます。
・カードキー （CAZAS+用）
カードキーを追加することができます。
・吊元側すきまガード
・戸当り側すきまガード
・外開き用部品
アルミ門柱仕様では、扉を道路側に開く外開き仕様にすることができます。
・補修塗料
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。
●錠前専用潤滑剤は合鍵店で購入してください。

門扉用電気錠（システムキー/タッチキー/CAZAS+（カザスプラス））保証書

製造No. （商品名シールNo.）		
保証期間	対象部品	期間（お引渡し日より）
	本体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年　月　日	
お客様	ご住所	
	お名前　様	
	電話　（　）	

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施工店	住所・店名　印 電話　（　）

株式会社 LIXIL
〒136-8535　東京都江東区大島2-1-1

1. **保証者**
   株式会社LIXIL
2. **保証の対象者**
   当該商品の所有者
3. **対象商品**
   トステム、新日軽、TOEXのブランドで販売しているエクステリア商品、ガーデンリビングファニチャー&グッズ商品
4. **保証内容**
   取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
5. **保証期間**
   当該商品の施工完了日（お引き渡し日※）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。
   ※注）新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。
6. **品質保証の免責事項**
   保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
   ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など）、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など）。
   ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など）。
   ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合（例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など）。
   ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
   ⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のさくれ、ヒビ割れ、変色、ねじ、ボルトの緩みや釘の浮きなど）や経年劣化（樹脂部分の変質・変色など）またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
   ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど）。
   ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合（例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など）。
   ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合（例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など）。
   ⑨天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
   ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
   ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。
   ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取り外し含む）に起因する不具合。
   ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
   ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。
※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、LIXIL修理受付センターにてもご相談を承ります。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXILオフィシャルサイトまで
http://www.lixil.co.jp/
※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）
TEL. 0120-126-001　FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）
TEL. 0120-4134-33　FAX. 0120-4134-36
http://www.lixil.co.jp/support/

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』（http://www.lixil.co.jp/privacy/）をご覧下さい。

取説コード
UA208
JZZ623688
201302A_1041